

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



会長挨拶

三條南ロータリークラブ会長

佐々木常行

米山奨学生 ホセ君、ようこそいらっしゃいました。どうぞ最後までごゆっくりお過ごし下さい。

本日は、「創立記念例会」となります。南クラブは昭和 43 (1968) 年、金子六郎会長、田中正佐久幹事のもと、26 名でスタートしました。

私が入会させていただいた頃は、金子さんも、田中さんもまだお元気でした。今ではお二人とも鬼籍入りです。つくづく時の流れを感じます。

今日はこの後、唯一のチャーターメンバーでいらっしゃる馬場信彦さんに卓話をお願いいたしました。特に若いメンバーの方には初めて聞くお話もたくさんあるかもしれません。どうぞ期待をしていただきたいと思います。



1969 年 6 月 8 日
チャーターナイト



「今週の俳句」

来る年も 元気で咲けや 散る桜
宮詣り 花散る道を 踏みしめて (彦山)
(宅秀)

出席率

会員53名中40名

先々週の出席率

88.24% (5/18)

ゲスト

米山奨学生 レジェス メンデス ホセ ルイス君

先々週のメークアップ

5/26 三條北RCへ

船久保孝志君 長谷美津明君 佐藤嘉男君 田代徳太郎君

5/28 三條東RCへ

野崎正明君 太田義人君 渡邊久晃君

5/30 新潟西RC創立40周年記念式典へ

佐々木常行君 星野健司君

四つのテスト

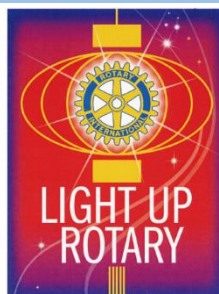
一言行はこれに照らしてからー

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるか どうか



ロータリーに
輝きを

国際ロータリー会長
第2560地区ガバナー
第4分区ガバナー補佐
会長
幹事
S A A

ゲイリーC. K. ホアン [台湾]
佐々木昌敏 [小千谷]
菊池 渉 [三條]
佐々木常行
松崎孝史
馬場 眞 樹

事務局

〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

松 崎 孝 史 幹事

佐々木ガバナー事務所より「6月ロータリーレート」のご案内

6月1日より 1ドル=118円 (5月レートと変更なし)



[日 時] 2015年 6月29日(月) 18:30～
 [会 場] 松 木 屋 ☎ 34-5252
 [会 費] 3,000円
 [キャンセル] 当日、29日 10:00までにご連絡下さい。
 それ以降、会費ご負担いただきます。

佐々木会長年度「感謝の夕べ」・・・多くの皆様のご出席をお願いいたします。

— 親睦・プログラム委員会 —

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 6月1日 27,000円
 今年度累計 706,550円 ～

佐々木君 馬場さん、「三条南クラブのむかし話」
 楽しみにしております。
 松 崎 君 馬場さん、本日の卓話よろしくお願
 いたします。
 渡 邊 (久) 君 5月31日をもって閉院しました。
 ご指導、ご支援ありがとうございました。
 荒 澤 君 善光寺に行って来ました。すごい人出
 でした。
 田 中 君 夏はやっぱり暑い方がいいけれど・・・
 今日は一寸暑すぎるかな！？
 齋藤君、鈴木(園)君、鈴木(武)君、滝口君、
 西潟君、野中君
 チャーターメンバーの馬場信彦さん、
 本日の卓話ご苦労様です。楽しみに
 しています。

馬 場 (信) 君 三条南の創立47周年を6月3日に迎
 えませんが、例会日の都合で本日より
 しました。47年前の創立当初の「むかし
 話」をさせていただきます。
 吉 井 君 馬場信彦会員の昔話・・・、楽しく聞か
 せていただきます。
 丸 山 (征) 君 “日本昔話” と思い、子供じゃないの
 にドーシテ？ 実は“南RCむかし話”
 とのこと、どんな話がきかれるかな～。
 野 崎 君 馬場パストガバナー、本日はご指導
 よろしくお願いたします。
 大溪君、草野君、田代君、銅冶君、
 西巻君、渡邊(光)君
 BOXに協力いたします。
 平 松 君 今年度ニコニコ2回目です。
 馬場PGの卓話楽しみにしています。
 ご協力有難うございました。

Speech 創立記念例会



「三条南ロータリークラブの 『むかし話』」

創立会員、第20代会長
 馬 場 信 彦 会 員

みなさま、こんにちは。本日の卓話は、題して「三条南ロータリークラブの昔話」とさせていただきます。
 三条南の創立の経過は、私の父馬場由太郎が、昭和41年 7月 1日から昭和42年 6月30日まで、三条クラブ
 の10代目会長を務めさせていただきました。続いて、翌年度の昭和42年 7月 1日から昭和48年 6月30日まで
 の任期で、国際ロータリー355地区(新潟県・群馬県・茨城県・栃木県)のガバナー・金谷正夫氏(所属クラブ:



宇都宮クラブ、日光にあります「金谷ホテル社長」）から分区代理に指名されました。現在の、ガバナー補佐という名称です。

ロータリーでは、会員増強がいつの時代でも各クラブの重大な使命ですから、金谷正夫ガバナーからは、「三条には唯一『三条クラブ』しか無いので、新しいクラブを三条市内に新設してください」という使命が与えられました。当時、新しいクラブを新設する場合、3つの規定がありました。
①会員を募集する際のエリア（地域）の限定。②職業分類 1業種1名であること。③会員は最低20名以上となることでした。

そこで、三条市のエリアを2つに分割することから始まりました。信越線の内側が三条クラブ、外側が南クラブでした。私は、独身で仲之町に住んでおりましたので、父の実家が田島でしたから、三条南に入会するために、田島の渡辺家に実際に住所を移して入会しました。

三条南ロータリークラブの設立

- ① 創立日：三条南クラブ誕生、1968（昭和43）年 6月 3日（月）、現在のさんしん中央支店の所在地にありました、三条信用金庫本店3階ホールで26名の会員で「仮発会式」を行いました。この日が、創立日となりました。
- ② 国際ロータリーの加盟承認日は、1968（昭和43）年 6月20日です。三条南ロータリークラブが国際ロータリーに加盟承認された日です。
- ③ チャーター・ナイト（Charter Night）
国際ロータリー理事会で新しく三条南ロータリークラブの加盟が承認されると、「国際ロータリー会長、事務総長、およびガバナーの署名のある加盟認証状」が国際ロータリーの本部から、三条南ロータリークラブへ発行されます。正式には、国際ロータリーの正式の構成単位クラブとなります。実際には、1969（昭和44）年 6月8日（日）に、お客さまをお招きして『加盟認証状伝達式・祝宴』が三条市厚生福祉会館で行われました。

この時の、「国際ロータリー加盟認証状伝達式」のご案内、その折の会計報告等、保管されておりましたのでご紹介します。三条厚生福祉会館で1969年 6月 8日に、国際ロータリーに三条南ロータリークラブが入会を認められたことをお祝いするために、三条厚生福祉会館において、登録料は3,000円、登録数は301名、来賓、南クラブ会員を含め総数376名の出席をいただきました。総収入額2,383,900円、総支出額 2,158,501 円でした。

なお、お祝いの会場となった、三条厚生福祉会館は、初代会長を務められた三条信用金庫専務理事の金子六郎さんが、奇しくも三条市長をお務めの時に建築された建物であったことから、この場所で祝賀会を開催することが出来ました。親クラブの三条クラブの伝達式会場は、三条中央公民館でした。

三条南の田中正佐久初代幹事の緻密な計画のもと、粛々と式典、祝賀会が進行されたことがつい昨日のこのように思い出されます。今回、事務局に保存されている、厚生会館のステージの集合写真に、私の妹 馬場朝子と（後の私の家内）根津淑子が、ロータリーソングのエレクトーン演奏と指揮を執ったことから、前方右側に写っていました。

三条南ロータリークラブ設立のための尽力された関係者名(敬称略)

1967～1968年度国際ロータリー355地区ガバナー	金谷 正夫（宇都宮クラブ）
1967～1968年度国際ロータリー355地区分区代理	馬場由太郎（三条クラブ）
スポンサークラブ名：三条ロータリークラブ	
三条南ロータリークラブ特別代表	金子左武郎（三条クラブ初代会長）
三条南ロータリークラブ初代会長	金子 六郎
三条南ロータリークラブ初代幹事	田中正佐久
三条南ロータリークラブ例会会場&事務局提供	三条信用金庫

思うに、上記の方々の献身的なご支援があったればこそ、三条南クラブは、今日まで47年間も継続することが出来たと思います。『感謝』を会員みんなで祈念しましょう。

創立会員名簿（アルファベット順）

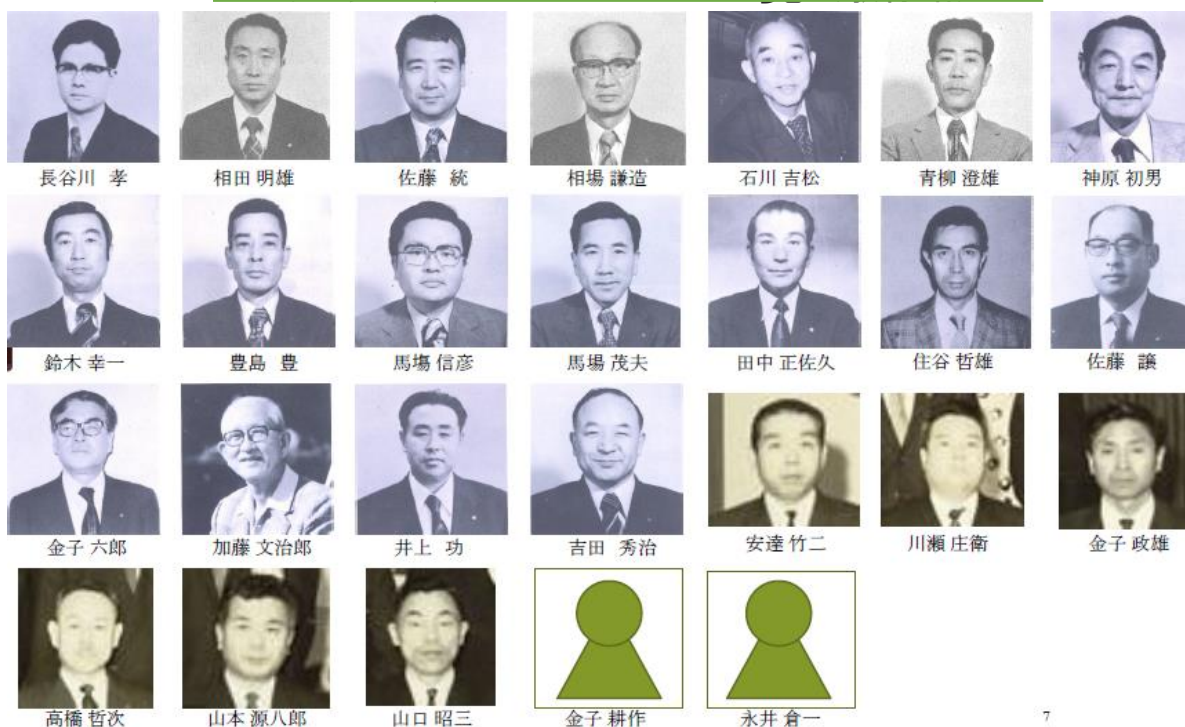
氏名	職業分類	勤務先	地位	住所	電話	出席率
安達 竹二	土木	安達建設興業(株)	専務	三竹 20	(2) 5318	88.89
相場 謙造	ミシン部品製造	相場精機(株)	専務	西四日町	(2) 1281	96.00
相田 明雄	農機具製造	相伍工業(株)	専務	新保 1108	(3) 1611	100.00
青柳 澄雄	建築士	青柳建築設計事務所	所長	西四日町 1195	(3) 1974	112.00

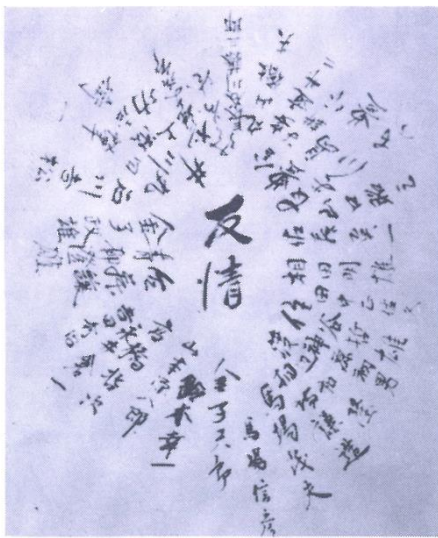
氏名	職業分類	勤務先	地位	住所	電話	出席率
馬場 信彦	書店	(株)野島書店	専務	田島 2372	(3) 0521	104.00
馬場 茂夫	刃物販売	馬場長金物(株)	専務	北新保	(2) 2251	100.00
長谷川 孝	医薬品販売	(株)長谷源商店	専務	三ノ町 688	(2) 2321	100.00
井上 功	工具製造	(株)井上製作所	社長	三竹 450	(3) 0611	104.00
石川 吉松	金物販売	石川金物(株)	社長	北新保 4	(2) 3321	100.00
神原 初男	食堂	(株)橋本屋食堂	社長	北四日町 6	(2) 0704	92.00
金子 耕作	保険	(株)新栄社	社長	大町 330	(2) 3111	92.00
金子 政雄	農業	金子農場	代表者	東新保 447	(3) 0044	92.00
金子 六郎	信用金庫	三条信用金庫	専務	大町 330	(2) 3111	116.00
加藤 文治郎	貸アパート	加藤商会	店主	西四日町	(3) 0300	96.00
川瀬 庄衛	スポーツ用品製造	(株)カワセ	社長	上田島	(3) 0531	88.89
永井 倉一	税理士	永井経理事務所	社長	四日町 34	(2) 2798	80.00
住谷 哲雄	寝具販売	(有)すみや	専務	西新保	(3) 2451	100.00
佐藤 譲	歯科医	佐藤歯科	院長	二ノ町 583	(2) 1669	92.00
佐藤 統	自転車販売	(株)マルエス商会	常務	南四日町	(3) 1769	96.00
鈴木 幸一	石油販売	鈴幸石油(株)	専務	北新保	(2) 0678	100.00
高橋 哲次	外科医	高橋外科医院	院長	北四日町	(2) 3901	103.80
田中 正佐久	衡器製造	(株)田中衡機工業所	専務	新保 1125	(2) 2231	112.00
豊島 豊	化学薬品加工	(株)和光化学	社長	北新保	(3) 0434	100.00
山本源八郎	建設業	山本建設(株)	社長	南四日町	(2) 2835	88.89
吉田 秀治	食品製造	吉田商店	店主	四日町 186	(3) 0227	103.80
山口 昭三	自動車販売	三条自動車工業(株)	専務	西本成寺	(3) 1671	96.00

以上 創立会員表

- ✓ 明治生まれ 4 人、大正生まれ 10 人、昭和生まれ 12 人、計 26 名。
- ✓ 最年長者 金子耕作 64 歳 最年少者 鈴木幸一 22 歳

チャーターメンバー一覧 (敬称略)





四季報第2報に記載の寄せ書き

1968～1969 年度の役員・委員会組織表

役員		理事
会長	金子六郎	金子六郎（会長）
副会長	高橋哲次	高橋哲次（クラブ奉仕）
幹事	田中正佐久	相場謙造（社会奉仕）
副幹事	長谷川孝	金子耕作（職業奉仕）
会計	永井倉一	長谷川孝（国際奉仕）
S.A.A	青柳澄雄	佐藤 譲（親睦）
副 S.A.A	神原初男	

1968～1969 年度の役員・委員会組織表

◇クラブ奉仕委員会		責任理事 高橋哲次（◎印は委員長）	
出席奨励委員会	◎金子政雄	相田明雄	馬場信彦
職業分類委員会	◎井上 功	石川吉松	
クラブ会報委員会	◎馬場茂夫	永井倉一	住谷哲雄
雑誌委員会	◎山本源八郎	佐藤 統	鈴木幸一
親睦委員会	◎佐藤 譲	豊島 豊	安達竹二
会員選考委員会	◎川瀬庄衛	加藤文治郎	
プログラム委員会	◎山口昭三	相田明雄	井上 功
広報委員会	◎神原初男	永井倉一	佐藤 統
ロータリー情報委員会	◎吉田秀治	豊島 豊	加藤文治郎
青少年委員会	◎馬場信彦		
◇職業奉仕委員会	◎相場謙造	石川吉松	住谷哲雄
◇社会奉仕委員会	◎長谷川孝	鈴木幸一	安達竹二
◇国際奉仕委員会	◎金子耕作	川瀬庄衛	

三条南ロータリークラブ収支決算書及び予算書

（1968.7.1 ～ 1969.6.30）－決算書 （1969.7.1～1970.6.30）－予算書

収 入 の 部

項 目	前 年 度		本年度予算額	摘 要
	予 算 額	決 算 額		
経 常 収 入	1,080,000	1,217,760	1,758,000	
I 会費収入	1,040,000	1,080,000	1,615,000	上 30,000×28 下 25,000×31
II ビジター登録料	40,000	126,000	140,000	400×7×50
III 雑収入		11,760	3,000	利息
経 常 外 収 入	260,000	498,655	30,000	
I 入会金	260,000	280,000	30,000	10,000×3
II 臨時収入		218,655		
前 年 度 繰 越 金	0	0	39,848	
合 計	1,340,000	1,716,415	1,827,848	

支 出 の 部

項 目	前 年 度		本年度予算額	摘 要
	予 算 額	決 算 額		
経 常 支 出	1,140,000	1,528,682	1,727,848	
Ⅰ 国際ロータリー費	132,640	109,840	163,040	
人頭分担金	56,160	37,440	84,960	1,440×28 1,440×31
R I 加盟金	36,000	36,000		
ロータリーファンド	9,360		20,880	360×28 3,600×3
国際青少年交換基金	31,120	36,400	28,000	
インターアクト			5,600	200×28
万博国際親善			23,600	上 300×28 下 400×31
				100×28
Ⅱ 地区ロータリー費	144,400	273,890	285,900	
地区資金	33,800	31,200	38,200	上 600×28 下 600×31
				100×28 (分区代理員)
地区大会分担金	15,600	26,000	78,000	3,500×28
年次大会費	41,000	68,620	76,000	3,500×20 300×20
地区協議会費	28,000	115,370	40,000	5,000× 8
インターシティフォーラム	10,400	17,100	28,000	500×28 300×21
米山ファンド	15,600	15,600	17,700	300×28 300×21
会長・幹事費			8,000	4,000× 2
Ⅲ 会 務 費	291,000	218,037	440,300	
出席奨励費	40,000	0	12,800	1年100% 800×16
職業分類費	0	0	1,000	
クラブ会報費	40,000	56,626	45,000	100×50 (報告書) 800×50 (週報)
雑誌費	65,000	88,511	53,900	280×28 (レター) 1,320×28
				100×31 (手帳) 600×10
				(注)
親睦費	50,000	3,100	239,600	
会員詮衡費	0	0	1,000	
プログラム費	20,000	0	40,000	600×50 10,000
広報費	10,000	8,000	10,000	
ロータリー情報費	0	0	1,000	
青少年費	10,000	0	1,000	
社会奉仕費	10,000	0	5,000	
国際奉仕費	20,000	0	10,000	
職業奉仕費	10,000	0	10,000	
幹事費	10,000	2,000	10,000	
委員会費	6,000	0	0	
Ⅳ 例 会 費	415,000	657,039	546,500	
会食費	405,000	534,559	511,500	
会場費	10,000	122,480	35,000	
Ⅴ 事 務 費	155,000	56,366	265,000	
人件費	0	0	120,000	8,000×15
通信費	15,000	18,212	20,000	
消耗品費	15,000	2,855	10,000	
旅費	30,000	2,590	20,000	
接待交際費	30,000	22,309	50,000	
慶弔費	30,000	2,000	15,000	
会議費	30,000	0	20,000	
雑費	5,000	8,400	10,000	
Ⅵ 予 備 費	1,960	213,510	27,108	
経 常 外 支 出	200,000	147,885	100,000	
事業資金	0	50,000	100,000	10周年記念事業資金
設立発会費	0	97,885	0	
次 年 度 繰 越 金	0	39,848	0	
合 計	1,340,000	1,716,415	1,827,848	



Participate!
三條南R.C. 第一回公式訪問 昭.44.1.20
前原ガバナー 会長 金子六郎 幹事 田中三郎
創立月日 1968.6.3 26名 期天会員数 28名 (18名 前原一君)
今迄14回 12回 昭.43 昭.44 昭.45 昭.46 昭.47 昭.48

第1回公式訪問を憶う

「あの雪の夜のゴム長」

桐生RC 前原勝樹

あれは、1969年1月20日も、夜も9時ごろであった。私は公式訪問のため、信越線東三条駅頭に降り立った。

改札口を出ると駅前には、大きな雪の山ができており、地吹雪が舞っていた。家を出るときの上州はからからの上天気だったから、軽装の身であった私は、はてどうしたものかとしばし立ちつくした。と、雪の山の向側から、一人の中年男性が現われて

「遠いところご苦労様です。お迎えに参りました。私は会長の金子六郎でございます」と、私の前に半長のゴム靴を揃えてくれた。

ありがたい気持ちで、ゴム長を履くと、私は金子君にしたがって雪の道を歩き出した。しばらく行くと、街角にこうこうと照明を照らして何人かの人たちが雪かきをしている。

聞けば、明日の朝、東京のトラック便を迎えるために、官民総出の除雪作業だという。暖かな天候の関東では想像もつかない光景である。「市長さん、ご苦労さんです。」と、作業中の一人から金子君に声がかかった。市長さんというからびっくりした。

彼は前市長であるが、今もそう呼ばれているのだそうである。なおも好奇心で「あの方はどんな方ですか」と尋ねると「うちのクラブの会員ですよ」と。

それにしても、公式訪問もすまないうちに、思いがけず、会員の奉仕活動に余念のない姿に接し、感動を覚えた。さあ、明日の公式訪問が楽しみになった。このすばらしいクラブの人たちに会えるのだ、とわくわくしたものだ。当時のことを、私は、こうつらつらと思い出すのである。

63年6月5日、私はいま、そのクラブの20周年祝賀会の席に参列の栄を浴しているのだ。わずか26人だった会員が、いまや62人の押しもおされもしない立派なクラブに成長した。

あの雪の夜のゴム長と、会員の人たちの除雪奉仕に精を出す姿が、いまでも脳裏に鮮やかである。今後の30周年、50周年が更に更に期待されるが、私は既に84才。それを見られないのが残念である。

そのクラブとは、三條南ロータリークラブのことである。

「ロータリーの友」1988年11月号掲載記事より

前原勝樹バスターガバナーが南クラブの初めての公式訪問の折の思い出を「友」に紹介して下さった記事です。その後、この記事は、翌年4月「ロータリーの友・英語版第30号（春季号）」にも掲載され、「貴クラブを世界に紹介させてもらいました」とPGから温かいお手紙をいただきました。

最後まで、ご覧いただきありがとうございました。

今後の三條南の歴史を引き継いでいく会員の皆様へ、「後は宜しく願い申し上げます」とお伝えして、『三條南の昔話』を終わりにします。



Rotary News 9-Jun-2015

サンパウロ国際大会が閉幕

サンパウロでのロータリー国際大会最終日となる 6 月 9 日、K.R. ラビンドラン RI 会長エレクトが、7 月 1 日に新たに導入される会員特典プログラム「[ロータリー グローバル リワード](#)」に関する発表を行いました。このプログラムは、会員の満足度を高めて会員増強につなげることを目的としています。

「この革新的なプログラムによって、ロータリー会員は世界中の 700 もの企業・ビジネスから提供される特典を利用でき、参加企業数は現在も増えている」と話すラビンドラン会長エレクト。
「ロータリアンが日々の生活のさまざまな場面で利用できる特典が含まれており、利用の度に財団に寄付が送られる特典もあります」
参加企業には、レンタカー会社、ホテル、レストラン、娯楽施設などの世界中の企業が含まれており、次年度を通じてさらに多くの企業からの特典が加わる見込みです。

「世界へのプレゼントになろう」という 2015-16 年度のテーマを掲げたラビンドラン氏、「ロータリーネットワークに参加し、ロータリアンとして活動することの恩恵を得る新たな方法となる」と、この特典プログラムへの期待を語りました。

ホァン会長、任期終了を控えて

ゲイリー C.K. ホァン RI 会長とラビンドラン会長エレクトは、ステージで通例のクラブバナー交換を行い、非公式なかたちで会長職の引継ぎを行いました（新たな会長任期は 7 月 1 日に開始）。4 日間にわたってサンパウロで開催された国際大会には、150 を超える国や地域から 14,500 人が出席し、ホァン会長は、これらの出席者を前に感謝の気持ちを述べました。

「会長として最も意義深いと感じたのは、ロータリアンと話し、ロータリーのストーリーを語り合うことです。面白い話があれば、簡素で平凡でも、心の奥深くに響くようなストーリーもあります」

世界中を回って訪れた奉仕プロジェクトにも触れ、どれほど感銘を受けたかホァン会長は語りました。
「プロジェクトを目の当たりにすると、私はいつも、『もっと多くの人をロータリーに誘うことができれば、どれほど多くの人びとに好ましい変化をもたらすことができるだろう』と感じました。ただ待っているだけでは変化は起きません。常に自分の限界にチャレンジし、仲間と切磋琢磨することで可能性は広がっていくのです。ときには、誰かをロータリーに誘うことで変化が生まれることもあるでしょう」

「ロータリーは私の人生を変えました。私のストーリーを聞いて、自分も地域社会の有望な若者をロータリーに迎えようと感じてもらえれば幸いです。いつの日か、私たちが手を差し伸べた人たちの中から、未来のロータリー会長や偉大なビジネスリーダー、市長や一国の大統領が生まれるかもしれません。ロータリーでは、何だって実現可能なのですから」

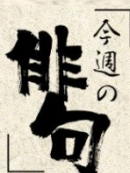
写真提供 Rotary International/Monika Lozinska



国際大会最終日の本会議ステージで挨拶をするラビンドラン RI 会長エレクトご夫妻。
今回の国際大会には、150 を超える国や地域から 14,500 人が出席しました。

次週例会 6 月 22 日 通常例会 「クラブフォーラム・次年度事業計画について」
於：三条信用金庫／本店

次々週例会 6 月 29 日 夜例会 「会長幹事慰労会」18:30～ 於：松木屋



彦 山 (馬場信彦君)
宅 秀 (佐藤秀夫君)
1998 年旬例会作品 兼題「花散る」

三条南ロータリークラブ週報
2015. 6. 1
No.2161 No.38